

(一社)佐賀青年会議所 1月度 会員研修・ビジネス委員会 議事録

提出日:2021年02月09日(火)

理事長 古川 健太郎 殿

会員研修・ビジネス委員会

委員長:松尾 陽介

議事録作成人:武田 星弥

会議の名称:2021年度02月委員会

会議開催日時:2021年02月09日(金) 19:30~

会議開催場所:佐賀青年会議所会館

出席委員:松尾委員長、飯笛副委員長、宮原副委員長、武田運営幹事、山田運営幹事

秋山委員、江口委員、糸山委員

出席者数(12名中 8名、出席率67%)

オブザーバー:音成監事、吉村副理事長、岩永室長

委員会議事内容

司会 副委員長 飯笛 壽久 君

1. 開会

2. 副理事長挨拶 吉村 篤 君

お疲れ様です。まずは公門くん、なんのことやらわからないと思いますけど、JCというのは一番初めにこのようなセレモニーと言って自分たちの目標に向かってこうゆうふうにあるのですよという姿をこの場を通して唱和するところからスタートします。

うちの委員会は会員研修・ビジネス委員会と言って、新入会員さん向けにいろいろな研修をしていくんですけども、ちょっと今日のセレモニーは至らない所があってその辺の委員会名前的にこれからもしっかりできるように練習をしていかなければならぬかなと思います。

まず、この話をしようとは思ってなかつたんですけど、セレモニーの時は基本的に立ってからしないといけないので、開会の時に立ってしていただければと、思います。

先日、2月6日に厄入厄晴が行われまして、委員長は、なかなか仕事で来られないという中で、委員会メンバーの皆様におかれましては、サポートしていただき、本当にありがとうございました。

無事何とか、終わってですね、あの日先輩たちは、あの後飲み会に行かれてですね、思う存分自粛期間中では、ありますが楽しまれたという話だけは、聞いていますので報告をしておきます。

今月は、例会というのが、2月13日土曜日ですね、平日に行われる例会ですけども、今月の例会は、2月にスポーツ例会ということで、エスプラットの方で行われるので、そちらもですねなかなか集まる機会少なくなっていますけど、実際に集まってやるという広いスペースを使って、密にならないようやることなので、ぜひ参加の方よろしくお願ひします。

始まって二か月というところでなかなかね、委員会として集まれない中いろいろなことに調整しているなかですけども、四月にうちの委員会で例会というものがありますので、今日はこの委員会の中で、具体的にどうやっていくのかということをしっかりと協議するとおもいますので、委員長の方を支えて頂ければと思います。

簡単では、ございますけど私の挨拶とかえさせてさせていただきます。

3. 監事挨拶 音成 信介 君

すいません。ZOOMでの参加になってしましましたが、こういった形で委員会の方に参加させていただいてありがとうございます。

まずは、松尾委員長、第2回の委員会開催おめでとうございます。

先週の厄入厄晴の件なのですけども、私も厄入という形で、皆さんの厄入の式典に参加させていただき、ほんとありがとうございます。

とどこおりなく厄入が初老と言われたので、自分も初老に入ったんだなとあらためて実感させていただいたんだなと思っております。

それも皆さんのおかげで、こういった厄入で、身を清めさせていただくことができたので、ほんと皆さんのおかげだと思ってます。ほんとありがとうございます。

せっかくですね、公門君が初めて来て頂いて、オブザーブとして参加していただいているんですけども、ちょっと私、なにを言おうかなと思っていて、今日のセレモニーの時に、吉村副理事長に厳しいご意見をいただいたんですけども、JCの会で皆さん時間を作っていただいて、この場に来ていただいているんだと思うんですよ、何のためにJCにいるんだろうなというところを、たぶん皆さん一人一人の価値観は違うと思うんですけども、せっかくですね、会費を一万元払って、委員会、例会等に参加するということだとしたらですね、いろんな参加をする時々で自分の並びに変えていただければと、思ってます。

今日は、皆さんにセレモニーの大切さってことを吉村副理事長と連携して、なにをさせていただこうかなと思っているんですけども、皆さんそれぞれ会社勤めであったりとか、会社の経営であったり、リーダーであったり、マネージャーであったり、大切な役職をされてるとおもうんですけど、たぶん誰でも感じてるのが、人を率いていく、リーダーシップを難しいと思ってる方結構多いと思うんですよ、JCでどうゆう組織かというと、世界平和協働してる組織なので、日本各地にJCメンバーがいて、その人たちが、同じ目標に対して、動いていくためにてところで、結構広い話なんですけども、セレモニー一つとって自分たちは、この団体はなにをしてるんだっていうことを最初に皆口そろえて言う、これってですねべつにJCだから大事でわけではなくてですね、これを実際自分のことに置き換えてみて、会社の企業理念唱和であったり、自分たちの今日の一日の目標であったり、たぶんスポーツやってるときとかでも甲子園行くぞ見たな形で話をするとか、みんなで掛け声をかけるのってあれ何のためにするのかっていうと、みんながその目標に行くぞっていうことを再確認していくためにしていくんだとおもうんですよ。

そのとらえ方って一人一人別々でいいんですけども、でもそのベクトルじたいは曲がらないんだよっていうところの方向性というのは、青年会議所はですねセレモニーで確認を行なわせて頂いてます。

なので、クリードなんか英語であるのは、国際的な組織なんで、世界平和のもとに政治的にも、人種とわざ、みんな平等に、青年会議所メンバーは、世界平和のためにやっていくんだよっていうのをクリードでも

言ってるし、ミッションとかバリューなんかは、青年会議所の価値なんかは、革新をしていく人材を育てていくっていうのを言ってますし、そういったポイント、ポイントで自分たちが、何をしていくのかというところを綱領であったり、ミッションであったりというところで話をしています。

それって自分の会社に置き換えてみたら、どーゆーことができるんだろうなということを、今日の会議だつたり、JC活動でちょっとでも感じていただければなと思ってますので、委員会活動に来ても、今日は、僕の話を持って帰れとかわいんんですけども、会にせっかく参加するんだったら、何か一つ勉強していただいて、学んでいただいて、自分自身につなげていただければなと思っていますので、ぜひそういった気持ちで、進めて頂けたらなと思っていますので、ぜひ宜しくお願ひします。

それでは今日は1日宜しくお願ひ致します。以上です。

3. 室長挨拶 岩永 清邦 君

声聞こえますか？大丈夫ですか？声がとぎれとぎれなるかもしれません、ご挨拶させていただきます。重ねてになりますけども、先日の厄入厄晴は本当にお疲れさまでした。

委員長不在の中、委員長最後にちょろっと来られたかんじですね、不在の中、他の委員会メンバーが回していただいて、やっぱ組織というのは、トップがいなくてもですね、実際回っていくというのは実際いい組織、いいチームでありますので、それが一番最初の事業で、見せて頂いたという形が感じることができました。本当にありがとうございました。

また、今回私オンラインで参加させていただいているんですけども、なかなかまだ、コロナの状況が収まることがなく、ワクチンとかいろんな話が出ておりますけども、今後もこういったハイブリッド型の形がい多くなるかなと思っておりまして、やはり形でいうのは慣れていく必要があるのかなと思ってます。

先ほど、言われたようにセレモニーもオンラインでやれる形だったりとか、あと今後の事業に関しては、オンラインを見据えた形も準備が必要かなとなってきます。

そのなかでも、今回委員会のですねこういったハイブリッド型ではありますけども、一番重要になってくるのは、委員長であったり、司会の役割が一番大きいのかなと思っておりまして、どうしてもオンラインになると黙っちゃうとかなかなかしゃべりづらいところもありますので、誰かがしゃべらなく終わっちゃうとほんとにもったいない感じがしますので、そのあたり、司会の飯笛副委員長であったり、松尾委員長であったりとかなかなかしゃべりづらい人に振っていただきたいですねしながらみんなが、活発に意見ができるような形で進めていかなければなと思っております。

最後になりますけども、会員拡大についてなんですが、先月のご挨拶の時にも言わせていただきましたけども、我々は、今年の拡大を引っ張っていく形になっておりますので、毎月松尾委員長が各委員長に振って今の拡大の状況を確認するということも今後やっていくんですけども、そういった意味で行くと、自分たち委員会がこれだけ集めているから、あなたたちも集めてよと言えるような形をとっていきたいなと思っていますので、出来るだけ早くですね、皆様の周りにお声掛けいただいて、一人でも二人でも多く会員拡大はまずは我々で広めていきたいなというふうに思っております。

また、会員研修の方で、いよいよ来月から一回目が始まる予定でありますので、そちらの方も委員長を中心にですね、研修の内容だったりとか、どうゆう形で行くのかという話し合いを進めていってもらいたいながら、実施をして頂きたいなと思っております。

それでは、4月の例会も近くなってきておりますので、今日の委員会の話し合いをですねより盛り上がり、より内容のあることにして私のご挨拶の返させていただきます。宜しくお願ひします。

4. 委員長挨拶 松尾 陽介 君

皆さんお疲れ様です。コロナの感染状況の中で社会的にはあんまり芳しい状況とは、言えないんですが、無事二回目の委員会を行えたことを嬉しく思います。

後はですね、室長、副理事長も言われましたが、先週の厄入厄晴の方が無事とどこおりなく終われたことを嬉しく思います。

ちょっと自分が当日も最後の三十分もみたない時間しかいませんでしたが、委員会の皆さんがしっかりとなされていたのを聞いてうれしくおもいました。

やはり委員長一人でやっているという気持ちが出たりすることもあるんですが、やはり皆さんメンバーの方がいてくれるからこそ、会員拡大委員会ていうのが回るのだなどまとめて感じました。

ただやはりですね、先ほどありました開会の時、JCIクリードの唱和等の最初のセレモニーに関しては、やはり基本的なところを自分自身がうまく指摘できなかったというところもありますし、入られてまだ短いという方も非常に多いですので、なかなかセレモニーの部分ていうのをですね、そもそもあまり体験したことがないという方もいると思います。

そういうところを、自分も一緒にになってですね、あらためて頑張っていきたいという風に思っております。

四月に行われる例会のことですけれども、まだまだ先だと思っていたんですが、そちらのほうも上程のタイミングとなっていましたので、決して先の話ではなくなりましたので、話をまとめるタイミングにもなっています。

今日の委員会でうまく話をしてまとめていけたらなと思っていますので、皆さん今日の委員会宜しくお願ひ致します。

話が長くなりましたが、私のあいさつとさせていただきます。

ありがとうございます。

5. 【審議事項】

委員長より説明

審－1 2021年度 3月例会開催計画並びに予算(案)承認の件

6. 【協議事項】

協－1 2021年度 4月例会開催計画(案)について

協－2 2021年度 5月例会開催計画(案)について

| | |
|-----|---|
| 山田君 | この事業を行って、結果的に良いところと悪いところを出しておくことでどのような活かし方をするのかが気になりました。 |
| 武田君 | ネット環境の事例や、問題点は色々あると思いますが、ディスカッションの内容を含めどこまでの範囲の事例を取り扱うのでしょうか。 |
| | |

7. 【報告事項】

報－1 2021年度 2月例会開催について

未来に繋がるまちづくり委員会

報－2 2021年度佐賀青年会議所シニア・クラブ総会及び懇親会について

未来に繋がるまちづくり委員会

報－3 2021年度 厄入厄晴祈願について

会員研修・ビジネス委員会

報－4 2021年度仮会員研修について

会員研修・ビジネス委員会

報－5 2021年度新入会員募集について

会員研修・ビジネス委員会

2021年03月09日(金) 19時30分～21時30分 場所は検討中

9. 閉会の辞